妊孕性とは…生物が子孫を残すための繁殖力。つまり**妊娠する力**のことです。

二人に一人がかかるといわれている**ガン**。

抗ガン剤や骨髄移植などの**ガン治療**によって、**妊孕性が失われる**ことがあります。

そのため、**治療前**に**「妊孕性の保存」**が試みられています。

しかし、今は全て**自己負担での治療**になっています。女性の卵子保存で 50 万円です。

治療費・生活費・学費・仕事や学業への不安…
そんな中、ガン治療の後のことまで冷静に考えられる人ばかりではありません。

【妊孕性の保存に保険適用を】

希望をもってガン治療に取り組むことができるように
そしてガンを克服したときに、新たな選択肢が得られるように

知らなかった！と後悔してしまうことのないように。

妊孕性の保険適用を目指す会
https://ninyousei.net/